

---

# CAPS-NET 建築確認申請 申請書作成ツール

---

インストールマニュアル

---

---

## ご注意

1. このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
2. このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の契約範囲でのみ使用することができます。
3. このソフトウェアの仕様、およびマニュアルに記載されている事項は、将来変更することがあります。

MS、Microsoft、Windows、Microsoft Excel は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

本マニュアルは、CAPS-NET 建築確認申請書作成ツールのインストール方法について記載しています。

本マニュアルは、Windows の操作を既にご存知の方を対象として作成しています。

---

---

# 目次

---

---

インストールマニュアルについて .....	1
第 1 部 利用開始 .....	2
1.1. 利用環境 .....	3
1.1.1. 必須条件 .....	3
1.1.2. 推奨条件 .....	3
1.2. ツールの概要 .....	4
1.3. インストール .....	5
1.4. アンインストール .....	12

---

# インストールマニュアルについて



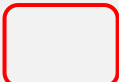
---

---

本マニュアルは、CAPS-NET 建築確認申請書作成ツールのインストール方法について説明しています。

## 記号について

本マニュアルに記載されている記号には、以下のような意味があります。

記号	意味
	操作に関する注意について説明しています。
	操作に関するポイントについて説明しています。
	画面の入力や選択する項目等を指します。

---

## **第1部 利用開始**

---

---

---

## 1.1. 利用環境

CAPS-NET 建築確認申請書作成ツールをご利用いただく際の利用環境です。内容をご確認の上ご利用ください。

### 1.1.1. 必須条件

OS : Windows 7 SP1、Windows Vista SP2、Windows XP SP3 以降  
ランタイム : .NET Framework 3.5 SP1



- ・ OS およびランタイムは Microsoft Update による最新のセキュリティ・パッチを適用してください。  
なお、Microsoft Update による最新のセキュリティ・パッチの適用に関しては、必ずシステム管理者の方にご相談のうえ、設定を行ってください。

### 1.1.2. 推奨条件

CPU スペック : Pentium4 プロセッサ (2.4GHz) 以上  
画面解像度 : 1024 × 768 pixel (XGA) 以上  
メモリ : 1GByte 以上  
ネットワーク (LAN) : 100Base 以上



- ・ 推奨値を下回る利用環境の場合、システムの利用効率が低下する場合があります。

---

## 1.2. ツールの概要

本ツールは、当機関に提出して頂く、建築確認申請書に伴う各種書類を作成するためのソフトウェアです。

「確認申請書」「中間検査申請書」「完了検査申請書」「建築（築造）計画概要書」「建築工事届」「仮使用認定申請書」「委任状」を作成できます。

本ツールでは、同一物件の「建築物」、「昇降機」、「工作物」「工作物2」「昇降機以外の建築設備」を物件単位で管理する方式を採用しており、各面の情報を複写して利用することもできますので、効率的に書類を作成することができます。

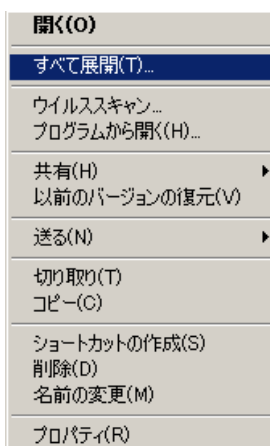
また、他物件や性能評価物件、旧作成プログラムによる Excel ファイルの FD 申請データ、および本ツールによる申請ファイルを読み込むことができますので、これまでの申請書情報を活用することができます。

### 1.3. インストール



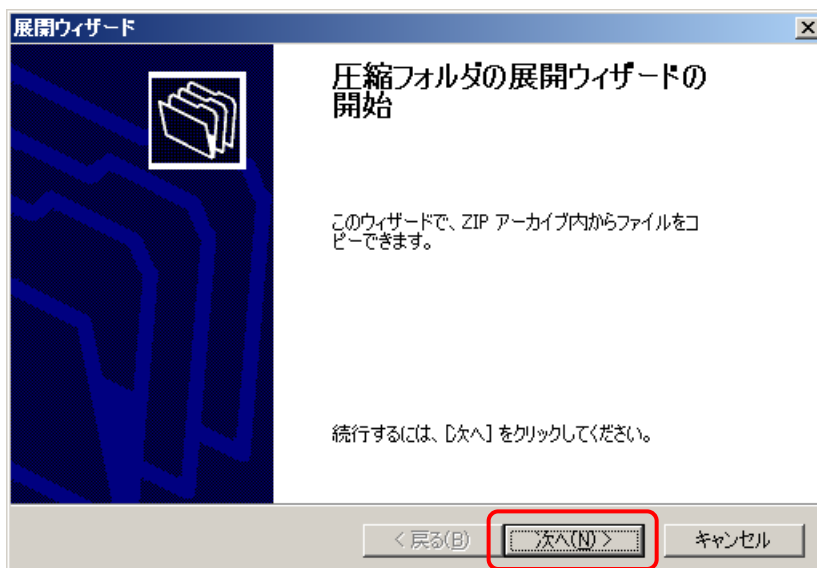
- ・ プログラムを実行するためには、.NET Framework 3.5 SP1 が必須となります。
- ・ インストールされていない場合は、.NET Framework 3.5 SP1 のセットアップが開始されますので、手順に従ってインストールを行ってください。

1. SETUP.zip ファイルを任意の場所にダウンロード後、右クリックし「すべて展開」メニューを選択します。



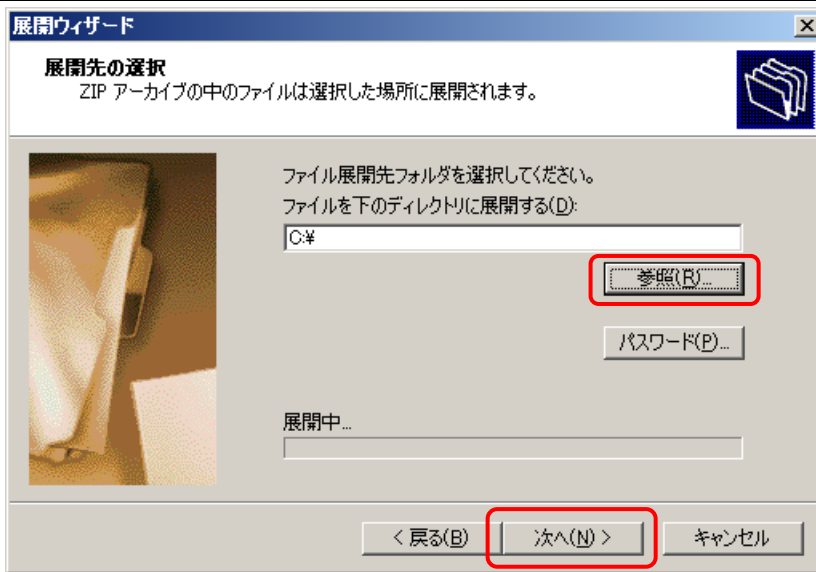
2. 下記の OS 毎の手順に従い、SETUP.zip ファイルを任意の場所に解凍します。

<Windows XP>

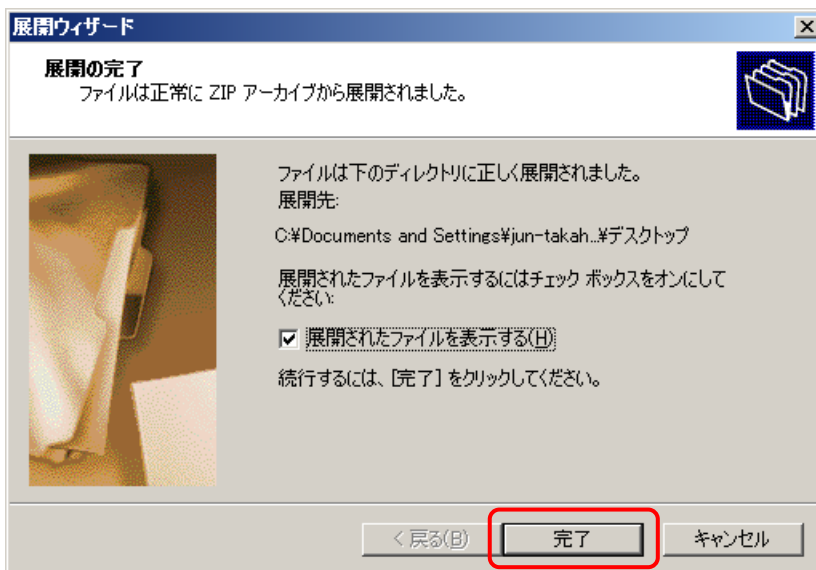


「次へ」 ボタンをクリックします。



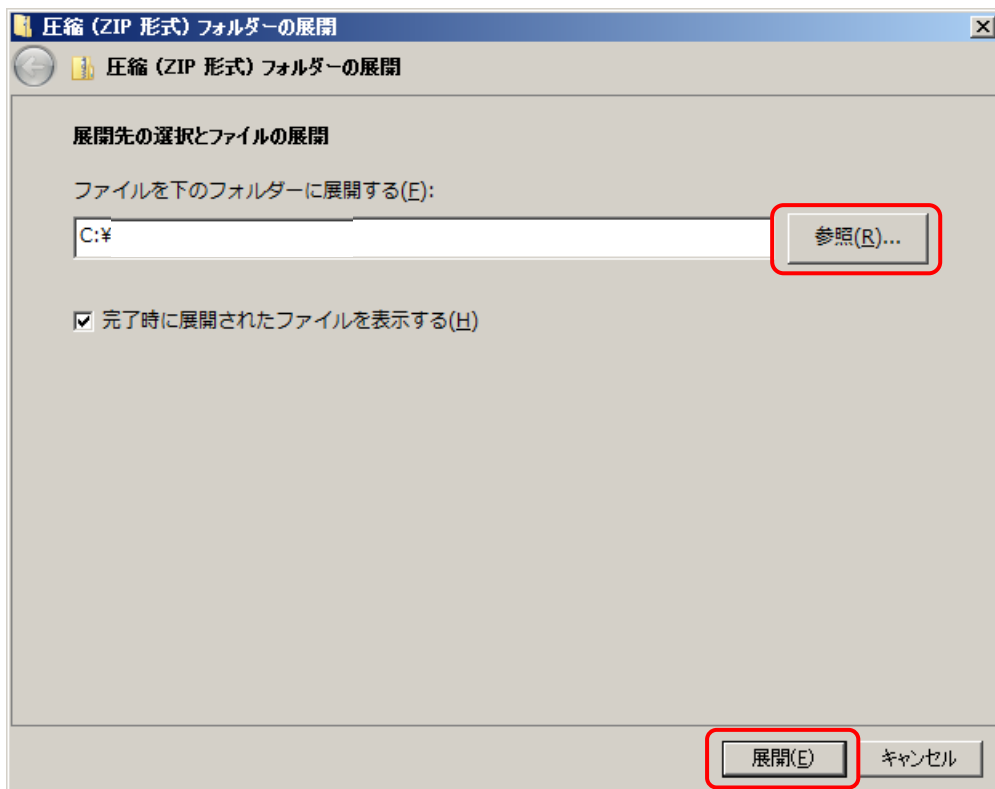


「参照」ボタンをクリックしてファイル展開先を指定した後「次へ」ボタンをクリックします。



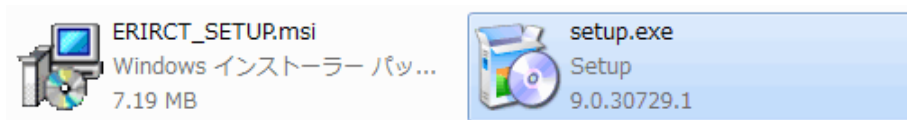
「完了ボタン」をクリックします。

<Windows Vista・Windows7>

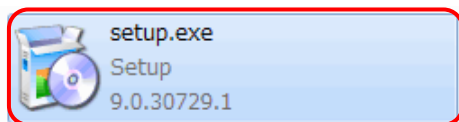


「参照」ボタンをクリックしてファイル展開先を指定した後「展開」ボタンをクリックします。

3. 指定したファイル展開先に「確認申請書作成ツール」というフォルダが作成され、以下の2つのファイルが含まれていることを確認します。



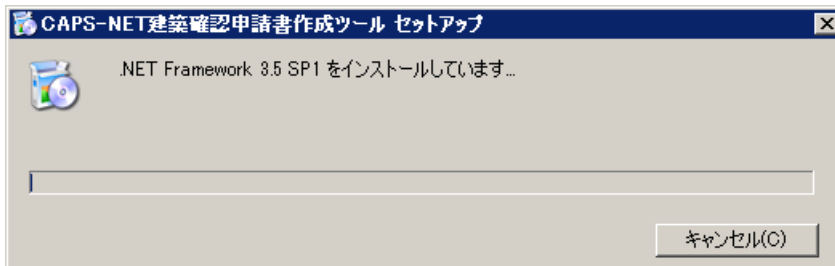
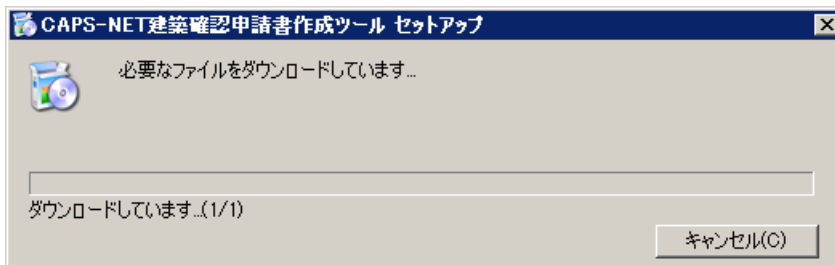
4. セットアップを実行します。



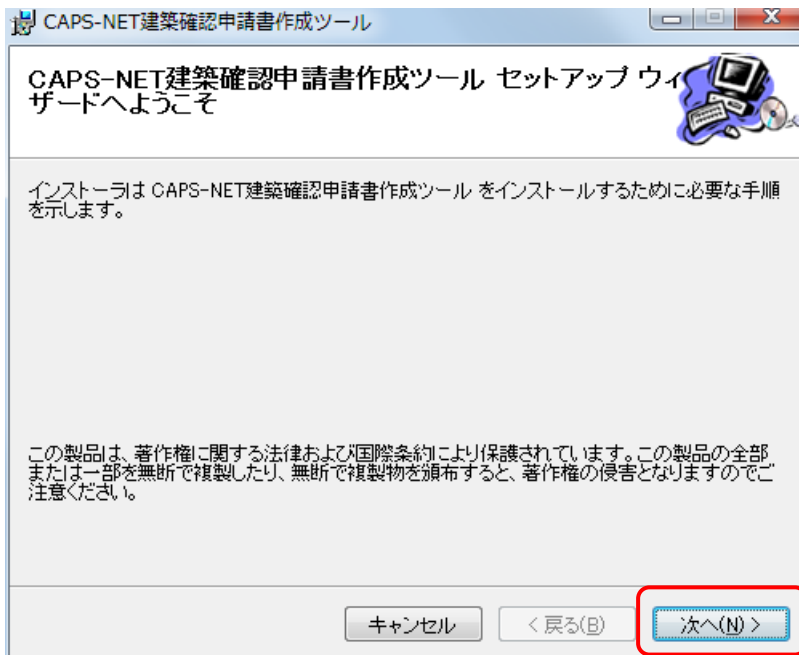
5. .NET Framework 3.5 以降がインストールされていない場合、以下の画面が表示されますので「同意する」ボタンをクリックします。表示されない方は7.に進んでください。



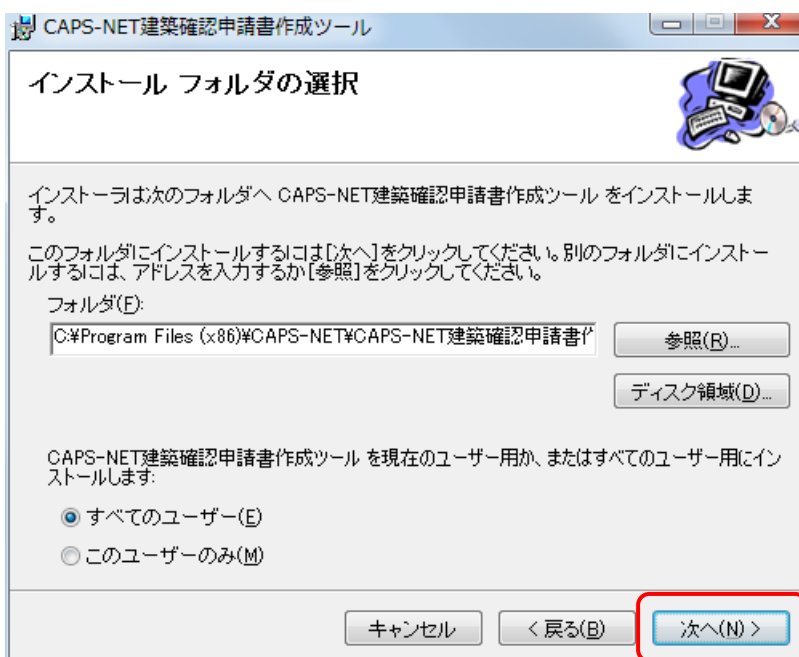
6. 以下の画面が表示され、.NET Framework 3.5 のインストールが自動的に始まります。



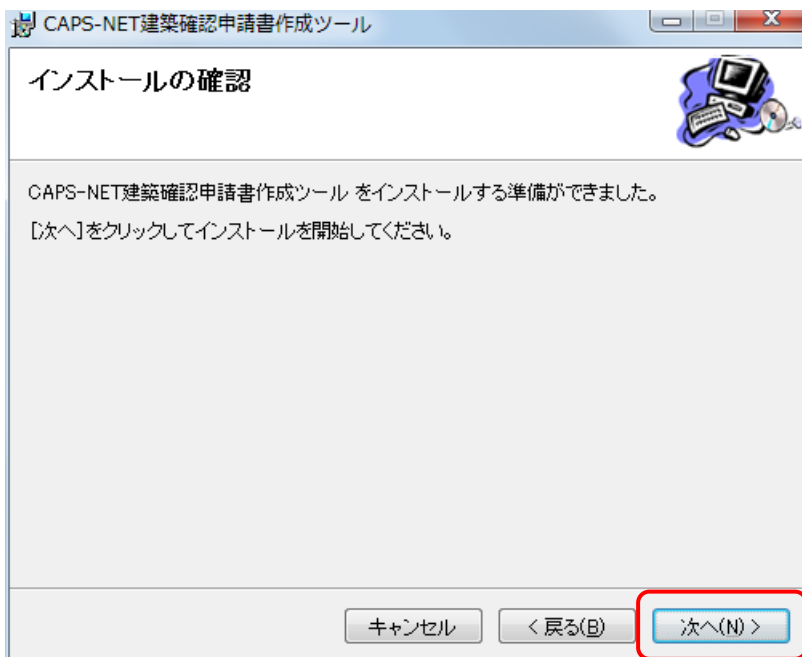
7. セットアップが起動しますので、「次へ」ボタンをクリックします。



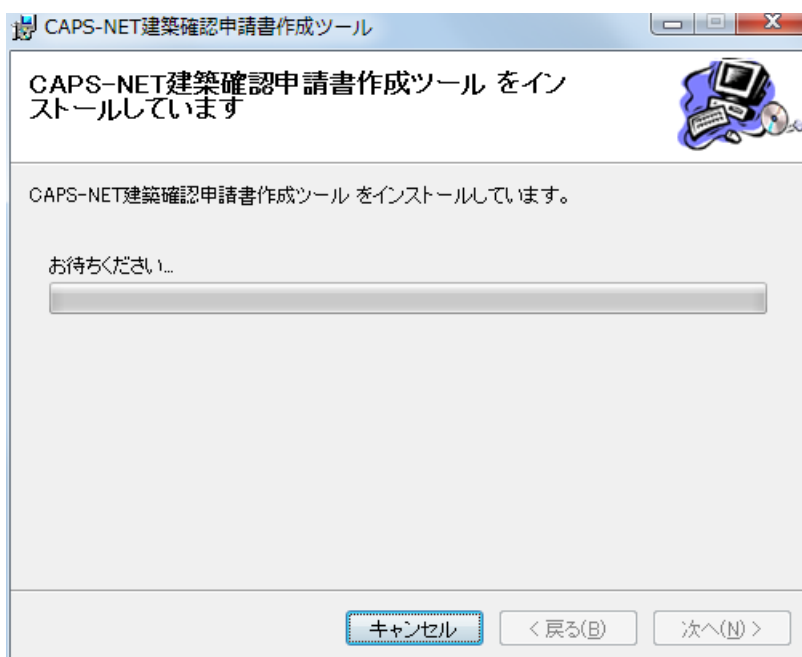
8. 必要に応じて、インストール先のフォルダとユーザーを選択して、「次へ」ボタンをクリックします。



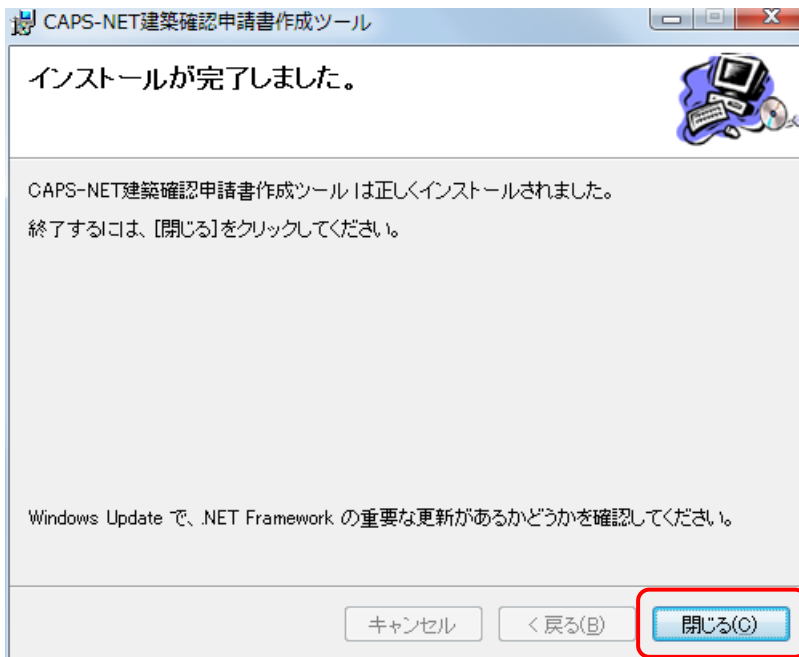
9. 「次へ」ボタンをクリックします。



10. インストールが実行されます。



- 
11. インストール完了後、「閉じる」ボタンをクリックします。



12. 上記画面まで表示されれば、正常にインストールは完了しました。  
デスクトップ上の「CAPS-NET 建築確認申請書作成ツール」というアイコンをクリックして、CAPS-NET 建築確認申請書作成ツールを起動して下さい。

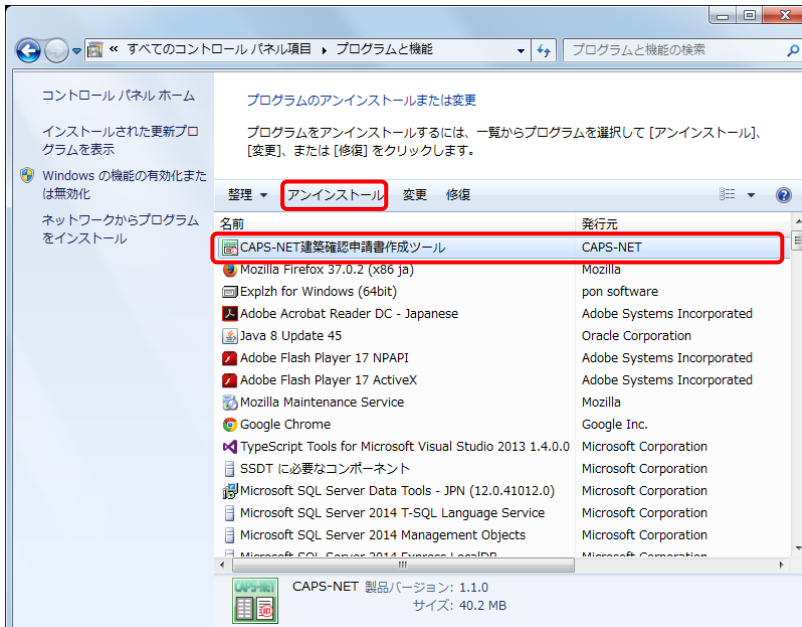


## 1.4. アンインストール

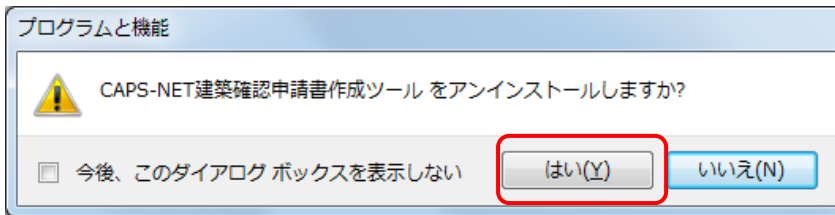
1. コントロールパネルの「プログラムと機能」画面を表示します。



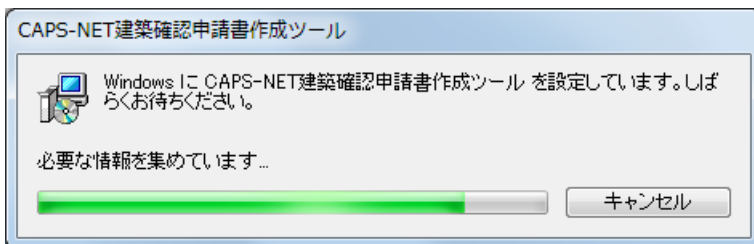
2. 「CAPS-NET 建築確認申請書作成ツール」を選択して「アンインストール」をクリックします。



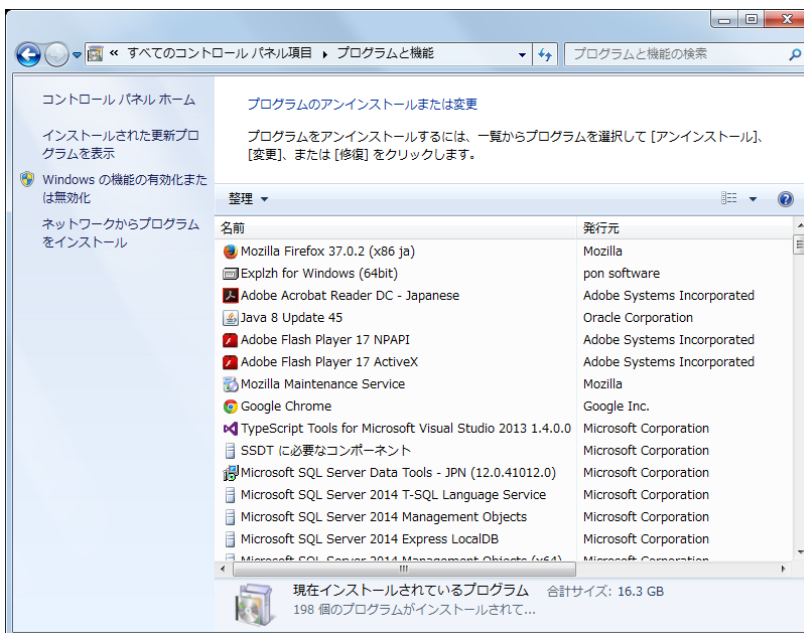
3. 確認ダイアログが表示されるので、「はい」をクリックします。



4. アンインストールが実行されます。



5. アンインストール完了後、「プログラムと機能」画面を閉じます。



- ・ アンインストールしても、保存した申請ファイルは削除されません。
- ・ CAPS-NET 建築確認申請書作成プログラムを再度インストールすることで、保存した申請ファイルを利用することができます。



---

**CAPS-NET 建築確認申請**  
**申請書作成ツール**  
**インストールマニュアル**

2015年4月27日 Ver 1.3